

2026年3月26日  
京都鉄道博物館

昭和100年記念企画展

## 「やっぱり鉄道食がすき！～昭和の鉄道の食物語～」



食堂車は1899(明治32)年に初めて山陽鉄道が営業を開始し、官設鉄道では1901(明治34)年に東海道本線から始まりました。戦後は多くの列車に連結され、メニューが多種多様化し、多くの乗客が利用するようになりました。一方、駅構内では食堂車やそば、駅弁など使用者のニーズに合わせて発展しました。

この度、昭和100年記念企画展として、昭和に活躍した列車食堂を中心に鉄道と食に関するテーマで昭和の食文化をご紹介します。

**開催期間** 2026年5月16日(土)～7月12日(日)

**開催場所** 本館2F 企画展示室

